

VI 令和3年度「文化芸術による子供育成総合事業出演希望調書(実演芸術)

分野, 種目 (該当する種目に○を付してください。)

B区分(令和3年度採択 延長)

分野	種目
【音楽】	合唱, オーケストラ等, 音楽劇
【演劇】	児童劇, 演劇, ミュージカル
【舞踊】	バレエ, 現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸

申請する区分に, ○を付してください。

A区分のみ・A区分とB区分の両方・C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)

あり・なし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

- (1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能
 (2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能
 (3) 提案したいいずれか1企画のみ実施可能
 (4) その他()

芸術文化団体の概要

ふりがな	こうえきざいだんほうじん かたやまけのうがく・きょうまいほぞんざいだん		
制作団体名	公益財団法人片山家能楽・京舞保存財団		
代表者職・氏名	理事長 片山清司		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒605-0088 京都市東山区新門前大和大路東入西之町224 (京阪電車三条駅、地下鉄三条京阪駅下車徒歩5分)		
電話番号	075-551-6535	FAX番号	075-532-2841
ふりがな	こうえきざいだんほうじん かたやまけのうがく・きょうまいほぞんざいだん		
公演団体名	公益財団法人片山家能楽・京舞保存財団		
代表者職・氏名	理事長 片山清司		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒605-0088 京都市東山区新門前大和大路東入西之町224 (京阪電車三条駅、地下鉄三条京阪駅下車徒歩5分)		
制作団体 設立年月	平成8年6月		
制作団体 組織	役員	団体構成員及び加入条件等	
	理事長 片山清司 理事 稲盛和夫(京セラ株名誉会長) 井上八千代(京舞・人間国宝) 他6名 ※「No.1別紙 理事・監事名簿、評議員名簿」参照	※定款参照	

事務体制の担当	専任 ・ <input checked="" type="radio"/> 他(の業務と兼任)	本事業担当者名	駒井 潤
経理処理等の 監査担当の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無	経理責任者名	駒井 潤
制作団体沿革	<p>観世流片山家は世阿弥が大成した能の伝統を京都で受け継いでいる家柄。明治期に至るまで「禁裏御能(きんりごのう)」と呼ばれる、御所において天皇が主催される能に奉仕するという大役を受け持っていました。明治期に六世片山九郎右衛門と京舞井上流三世家元井上八千代の結婚とともに、一つ屋根の下に「能」と「京舞」という二つの伝統芸能が共存することとなりました。能・京舞の技術的な伝承だけでなく、数多く保存されている能面や能装束なども後世により良い形で残していきたいということもあり、財団法人化への機運が高まり、平成8年6月に財団法人を設立。その後、平成23年6月に京都府より認可を受け、公益財団法人片山家能楽・京舞保存財団となりました。京舞井上流四世家元井上八千代、九世片山九郎右衛門(片山幽雪)、京舞井上流五世家元井上八千代の親・子・孫と三代にわたり三人の人間国宝を輩出している。</p>		
学校等における 公演実績	<ul style="list-style-type: none"> ・立命館小学校にて年間を通じて特別授業年約30回、小公演・ワークショップ年2回(平成18年より毎年) ・香川県高松市教育委員会の依頼により、高松市内小中学校にて公演・ワークショップ(平成12年より毎年10月、昨年は6校) ・同志社中学校能楽鑑賞会にて公演(平成14年より毎年2月) ・京都外国語大学にて特別講義およびワークショップ(平成25年より年2回) ・京都大学能楽鑑賞会にて公演(昭和31年より毎年12月) ・京都造形芸術大学(現・京都芸術大学)にて特別講義およびワークショップ(令和2年1月25日実施) ・高台寺にて、修学旅行生(主に中学生、学校単位にて)を対象に臨濟宗の法話の後、公演・ワークショップ(平成20年より毎年50校程度) 		
特別支援学校に おける公演実績	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年5月14日岡山県健康の森学園支援学校にてワークショップ ・平成27年6月19日岡山県健康の森学園支援学校にて公演 		
参考資料の 有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無
		申請する演目の DVD または WEB 公開資料	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	DVD を提出します。
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:
	A の 提出が 困難な 場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料	有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	
	※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:	

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 公益財団法人片山家能楽・京舞保存財団】

対象	小学生(低学年・中学年・高学年) ・ 中学生		
企画名	いだてん ～韋駄天が大活躍の古典ファンタジー～ 絵本語りとともに楽しむ 能「舍利」～		
本公演演目	能「舍利(しゃり)」		
原作／作曲 脚本 演出／振付	従来は世阿弥の作とされていたが不明		
	公演時間(90分)		
著作権	<input type="radio"/> 制作団体が所有	<input type="radio"/> 制作団体以外が所有する事項が含まれる	(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾の有無
演目概要	<p>① 絵本語り「舍利」(15分)</p> <p>能のお話を絵本にした「舍利～韋駄天と足疾鬼～」(文 片山清司、絵 小田切恵子、企画制作 公益財団法人片山家能楽・京舞保存財団、発行 BL出版)の画像をステージ上のスクリーンに映して、紙芝居のように場面を展開し、絵本の朗読をします。後で本物の能をみる時に、この絵本語りが鑑賞の大きな手引きとなります。</p> <p>② 児童、生徒共演による仕舞(15分)</p> <p>能楽師と共演する形で児童、生徒が舞台上で謡(うたい)、仕舞(しまい)を実演します。</p> <p>③ 能「舍利」(45分)</p> <p>京都の泉涌寺に足疾鬼(そくしつき)という足の速い鬼が現れ、お寺の宝である「舍利」を奪って逃げます。泉涌寺にある「舍利」とはお釈迦様の歯のことで、この舍利を取り戻すためにお祈りをすると、泉涌寺の守護神である韋駄天(いだてん)が現れ、足疾鬼を追いかけます。天上世界を自在にかけめぐり、宇宙を又にかけた壮大な古典ファンタジー。さて、追いかけこの顛末は…。</p> <p>能の曲の中で五番目物といわれる華やかでテンポの良い曲です。豪快で迫力のある演技をお楽しみいただけます。</p> <p>④ 質疑応答(15分)</p> <p>児童・生徒の質問に能楽師が直接、回答します。</p> <p>※本物の能を体感していただくために、京都から能舞台を運び学校の体育館を能楽堂に変身させます。また、演目の一部分やダイジェスト版ではなく、能「舍利」一曲を通して鑑賞いただけます。</p>		
	 		

演目選択理由	<p>能「舍利」は、京都の泉涌寺に安置されているお釈迦様の歯をめぐって、鬼とそれを追いかける韋駄天という神様との攻防が描かれています。ストーリーがわかりやすく、また鬼と神様というキャラクターの親しみやすさもあり、子どもたちにも、古典芸能を十分に楽しめる作品です。作品の中では鬼になっていますが、いろいろなタイプの人間を許容する、中世以来、能の曲目に流れる人間の心の優しさを感じ取っていただくことができるでしょう。</p> <p>ワークショップの際もこの「舍利」の一部分の謡と仕舞をお稽古しますが、初心者でも取り組みやすく、身体全体を使う楽しい内容になっています。また、当財団で制作した能の絵本「舍利～韋駄天と足疾鬼～」の絵本語りと合わせて鑑賞することによって、より深い理解が得られると考えています。</p>		
児童・生徒の共演，参加又は体験の形態	<p>児童・生徒が能楽師とともに舞台上がり、謡(うたい)と仕舞(しまい)の発表をしていただきます。発表の内容は後で見ていただく能の一部分にあたるので、自分がお稽古していたことを、能の舞台で確認していただくことができます。ワークショップに参加した児童・生徒全員が舞台上がり発表することになります。</p>		
出演者	<p>観世流片山家十世片山九郎右衛門(かたやま くらうえもん)をはじめ、観世流片山家一門の能楽師を中心に、能楽界の第一線で活躍中のシテ方、ワキ方、囃子方、狂言方が一公演につき17名出演します。</p> <p>※出演予定者は、「No.2 別紙メンバー表」の通り。</p>		
公演出演予定者数 (1公演あたり)	<p>出演者: 17名 <u>スタッフ: 8名</u> 合計: 25名</p>	機材等 運搬方法	積載量 2 t 車長 5.5m 台数 1台

【公演団体名 公益財団法人片山家能楽・京舞保存財団】

公演に当たっての 会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。					
会場設営の所要 時間(タイムスケ ジュール)の目 安	前日仕込み(有・ 無) 会場設営の所要時間(2時間30分程度)					
	到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
	8:30	8:30～11:00	13:20～15:00	10分	15:00～17:00	17:00
※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。						
児童・生徒 の参加可能人数	ワークショップ	150名ぐらいまで				
	本公演	500名(スペースがあれば500名以上でも可)				
ワークショップ 実施形態 及び内容	能楽全般について、また、本公演で鑑賞する能「舍利」について、わかりやすく解説をした後、能楽師の丁寧な指導のもと「舍利」の謡(うたい)と仕舞(しまい)のお稽古に取り組んでいただきます。ワークショップ実施後、本公演までの期間、発表に向けて児童・生徒に自分たちでお稽古をしていただきます(お手本の映像が入ったテキスト DVD 有り)。開催校の先生と相談の上、基本的にはワークショップに参加の児童・生徒全員に本番の公演の日に能舞台の上で発表をしていただきます。					
ワークショップ 実施形態の意図	お稽古の内容は、本公演で鑑賞する能「舍利」の一部分です。自分たちが学び、発表したことが、本物の舞台では、どのように展開されるのか、それを確認できるのが本番の公演になります。ただ、ワークショップをするだけ、発表するだけ、公演をみるだけ、というのではなく、ワークショップやその後のお稽古を頑張るほど、本公演を楽しくみることができ、より深い理解につながっていくという一連のプログラムになっています。					
特別支援学校で の実施における 工夫点	古典芸能という性質上、公演について内容や表現方法を変えるというわけにはいかないが、支援学校には様々な形態があり、実際に公演、ワークショップに参加する児童・生徒の状況を確認した上で、担当の先生と綿密に協議し、お互いに、できること、できないことをきちんと把握し、その中でよりよい形を考えていきます。					
実施可能時期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。					

出演予定メンバー表（一例）

能「舍利」

シテ（足疾鬼）	片山 九郎右衛門	☆
ツレ（韋駄天）	味方 玄	☆
ワキ（旅僧）	宝生 欣哉	☆
間狂言（堂守）	小笠原 匡	☆
囃子方（笛）	杉 市和	☆
〃（小鼓）	吉阪 一郎	☆
〃（大鼓）	河村 大	☆
〃（太鼓）	前川 光範	☆
後見	青木 道喜	☆
〃	大江 信行	☆
〃	大江 広祐	
地謡	古橋 正邦	☆
〃	片山 伸吾	☆
〃	分林 道治	☆
〃	橋本 光史	☆
〃	田茂井 廣道	☆
〃	橋本 忠樹	☆

☆印は、重要無形文化財（総合指定）保持者

舍利しやり

文化芸術による子供育成総合事業 一巡回公演事業

我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につながることを目的としています。
事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。

令和3年度 文化芸術による子供育成総合事業 一巡回公演事業

公益財団法人 片山家能楽・京舞保存財団

〈能楽公演〉文化庁



文化庁



舍利しゃり

第一部

絵本語り「舍利」

能のうの絵本えほん「舍利」しゃり（文・片山清司かたやまきよし 絵・小田切恵子おだきりけいこ）の絵をスクリーンに映し、絵本の朗読をします。後で能を鑑賞する時の大きな手引きになります。

第二部

謡と仕舞の発表

児童・生徒のみなさんに、能舞台の上で謡と仕舞を発表していただきます。プロの能楽師との共演になります。

第三部

能「舍利」

片山九郎右衛門など、能楽界の第一線で活躍する能楽師が出演し、わかりやすく楽しい能の公演をいたします。また、京都から能舞台を運び体育館を能楽堂に変身させます。

（あらすじ）

出雲の国から都へ出てきた僧が、お釈迦様の牙舍利（お釈迦様の歯）をおさめていることで名高い泉涌寺にやってきます。僧が舍利を拝んで感激していると、近くに住むという男がやってきて、一緒に拝みます。そして、仏舎利のありがたいわれを語っていましたが、にわかにかき曇り、お堂の上に雷光が走り出し、その男は、いつのまにか鬼の姿となり「自分は、昔お釈迦様の歯を盗んでにげた足疾鬼である」といつて牙舍利を奪い天井を蹴破って虚空へ飛び去ります。僧は、寺男から守護神の章駄天の話を聞き、二人で祈ると章駄天があらわれ、足疾鬼を追いかけ、ついに牙舍利を取り返します。



能楽とは...

能楽は今から約六〇〇年前の室町時代に完成されました。音楽劇の「能」と喜劇の「狂言」を合わせて「能楽」と呼びます。

現存する中で世界で一番古い歴史を持つ舞台芸術で、歌と舞と音楽からなる劇で日本の中世に生まれたミュージカルです。演目は二五〇曲以上有り今でも新作能などが作られています。

今回、見ていただく「舍利」は室町時代の軍記物「太平記」から取材をしたものです。

能楽は二〇〇一年、ユネスコの世界無形文化遺産に宣言されました。

お囃子とは...

笛、小鼓、大鼓、太鼓の四つの楽器からなる能のオーケストラです（「敦盛」は大物と呼ばれ、太鼓は入りません）。笛は、合奏をしないため一本一本音程が違います。

小鼓と、一回り大きな大鼓は桜をくり抜いた胴に、馬皮でできた皮を麻紐で組み立てます。同じ構造ですが性格は正反対に作られ、乾燥した堅い音を出します。大鼓に対して、小鼓は柔らかい音を出します。

太鼓は牛の皮で出来た二枚の皮を、ケヤキの胴にかけ麻紐で組み立て、台に置き二本のバチで打ちます。

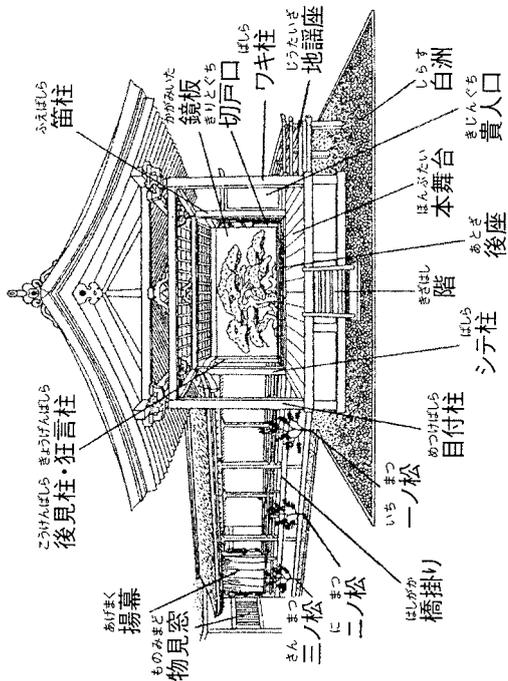
楽譜は縦書きで、かけ声によって拍数と気合いなどの連絡を取り合うように出来ています。

舍利について

この絵本の題材となった能「舍利」は、京都の東山山麓に今もある泉涌寺が舞台となっています。そこは一番大切な、お釈迦様の牙舍利（お釈迦様の歯）が安置されています。

釈迦入滅ののち、そのことをしのび、あとを慕う人々はもちろん、世界じゅうのさまざまな人が時代をこえて争い、分骨を望みました。そのためにお釈迦様の骨はいくつにもいくつにも、小さく小さく分けられてゆき、ついには米粒ほどになってしまいました。お寿司のご飯を「シャリ」と呼ぶのはここからきています。泉涌寺の舍利は大きさを量ることながら、お釈迦様が法話をなさるそのお口に近い「歯」ということもあって、一等大事なお舍利として信心を集め、大切にされてきました。

能楽の舞台



知って
いますか

10月1日は

「国際音楽の日」です

1977年にユネスコの要請で設立された
国際音楽評議会という会議で、
翌年の1978年から毎年10月1日を、
世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり
交流を深めていくために「国際音楽の日」と
することをしました。日本では、
1994年から毎年10月1日を
「国際音楽の日」と
定めています。

◎団体紹介：片山家能楽・京舞保存財団

観世流片山家は世阿弥が大成した能の伝統を京都で受け継いでいる家柄。明治期に至るまで「禁裏御能」と呼ばれ、御所において天皇が主催される能に奉仕するという大役を受け持っていました。明治期に六世片山九郎右衛門と京舞井上流三世家元井上八千代の結婚とともに、一つ屋根の下に「能」と「京舞」という二つの伝統芸能が共存することとなりました。能・京舞の技術的な伝承だけでなく数多く保存されている能面や能装束なども後世により良い形で残していくために財団法人を設立。その後、公益財団法人の認可を受け現在に至ります。四世井上八千代（京舞）、九世片山九郎右衛門（片山幽雪・能楽）、五世井上八千代（京舞）と、親・子・孫の三代にわたり三人の人間国宝を輩出しています。

日本画制作 小田切恵子
映像技術協力 立命館大学アトリーサーセンター
舞台監督 前原和比古
企画・制作 公益財団法人
片山家能楽・京舞保存財団

公益財団法人 片山家能楽・京舞保存財団

〒605-0088 京都市東山区新門前通大和大路東入西之町224

TEL 075-551-6535 FAX 075-532-2841

URL: www.arc.ritsume.ac.jp/k-kanze/ E-MAIL: k-zai@drive.ocn.ne.jp

【令和4年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	J130	分野	伝統芸能	種目	歌舞伎・能楽	ブロック	J	区分	B区分
公演団体名	公益財団法人 片山家能楽・京舞保存財団				制作団体名	公益財団法人 片山家能楽・京舞保存財団			

① 会場条件等についての確認

項目	必要条件等								応相談
控室について	必要数*	1室	条件		25名が座れる部屋を希望、昼食をとる時のみ使用する。				可
搬入について	来校する車両の大きさと台数*			2トラック	1台	大型バス	1台		不可
	上記車両について「応相談可」の場合、内容詳細								
	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			2トラック					可
	搬入車両の横づけの要否*			要					可
	横づけができない場合の搬入可能距離*			10m以内					可
	搬入経路の最低条件			・できる限り階段のない経路が望ましい。 ・屋根のある経路が望ましい。					可
	理由			能舞台を搬入するため					
	設置階の制限*			問わない					—
	搬入間口について 単位:メートル		幅	2m	高さ	2m			可
	参加可能人数		150名程度まで						可
WSIについて	学年の指定の有無*	なし	指定学年*	なし				可	
	所要時間の目安 単位:分	90分程度						可	
	会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間			※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)」の目安を御参照ください。					
鑑賞可能人数			500名程度(スペースがあれば500名以上も可)					可	
舞台設置場所*			フロア					不可	
舞台設置に必要な広さ 単位:メートル		幅	8m	奥行	8m	高さ	指定なし	可	
本公演について	体育館の舞台を使用する場合の条件			舞台袖スペースの確保*		不要		可	
				舞台袖スペースの条件*		特になし		可	
				緞帳*	不要	バトン*	不要	可	
遮光(暗幕等)の要否*			要	理由	舞台上のスクリーンに画像塔影するため。			可	
ピアノの調律・移動の要否 (調律費・移動費は経費対象外です)		指定位置へのピアノの移動*		不要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。			可	
		ピアノの事前調律*		不要			可		
フロアを使用する場合の条件		バスケットゴールの設置状況*		格納されていれば可			可		
公演に必要な電源容量			100A	※主幹電源の必要容量			可		
その他特記事項								応相談	

会場図面(表記単位:メートル)

搬入間口について	幅	2m	高さ	2m
搬入車両の横づけの要否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		10m以内		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

